

One Step 2025

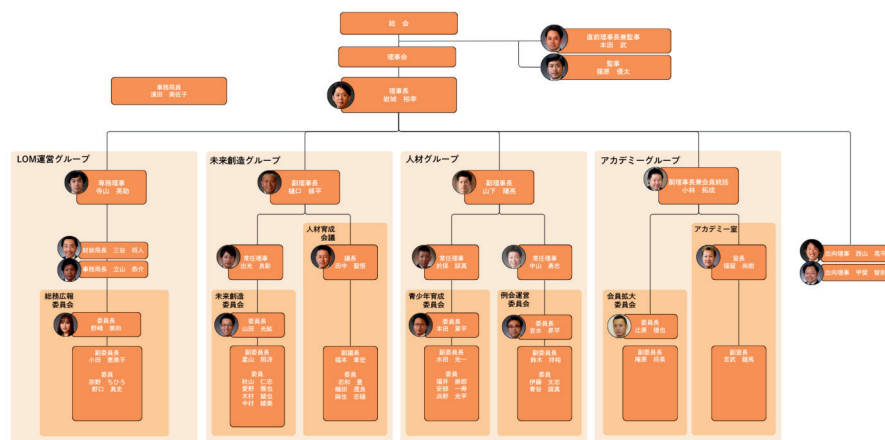
公益社団法人宗像青年会議所
2025年度 四塚



One Step **YOTSUZUKA** 理事長総括

President's Summary

2025年度 組織図



理事役員 21名 メンバー 21名
2025年度新入会員 9名
総勢51名で活動を行って参りました。



第51代理事長
岩城 裕幸

One Step 2025

2025年度も宗像青年会議所の運動に対し、地域の皆様、関係諸団体の皆様、そして会員の皆様から多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

本年度、私たちは51年目の新たなスタートとして「OneStep」をスローガンに掲げ、「宗像の未来を見据え、行動する青年経済人」として、地域課題に向き合い、小さな一歩であっても、その積み重ねが宗像の未来を切り拓くと信じ、魅力あふれる宗像地域を次代につなぐべく運動を展開してまいりました。

決して平坦な道のりではありませんでしたが、地域の皆様からの温かいお声掛けや、会員一人ひとりの情熱と行動力に支えられ、数多くの挑戦を形にすることができました。

これらの成果は、決して宗像青年会議所だけで成し得たものではありません。日頃よりご支援くださる行政・諸団体の皆様、事業にご参加いただいた市民の皆様、そして何より志を同じくする会員とそこそご家族の支えがあってこそその成果です。

本年度、踏み出した一歩が、宗像の明るい未来へと確かなつながることを願い、宗像青年会議所はこれからも地域に必要とされる存在であり続けるため、挑戦を続けてまいります。本年の運動が、宗像の未来にとって小さくとも確かな一歩となることを願っております。

結びに、本年度一年間にわたる皆様のご支援とご協力に、改めて深く感謝申し上げますとともに、宗像地域のさらなる発展と皆様のご健勝を心より祈念し、御礼のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人 宗像青年会議所 第51代 理事長 岩城 裕幸

One Step YOTSUZUKA 新春祝賀会

2025
1
VOL.590

Message from the President

岩城理事長、新年の力強いメッセージ『OneStep』を掲げる



1月17日(金)、メルキュール福岡宗像リゾート&スパにおいて開催された新春祝賀会では、現役メンバーはもちろんのこと、来賓やOBの方にも多数ご出席いただき、華やかで盛大に新しい一年の幕開けを迎えました。

岩城理事長による新年の挨拶では、「One Step」をスローガンに掲げ、地域の未来を見据えた力強く温かいメッセージが届けられ、会場は新たな決意と希望に包まれました。

『One Step』メンバー全員の笑顔で踏み出す新たな一歩



Social Gathering at the New Year Celebration

笑顔あふれる懇親の場で、地域への想いを新たに

和やかな雰囲気の中で懇親が進み、メンバー同士が笑顔で語り合う姿があちらこちらに見られました。今年の活動への想いを共有し合う中で、互いの志が高まり、組織としての結束も一層強まりました。未来を担う若い力と、これまで宗像JCを支えてこられた先輩方の絆が交わる中、「地域のために自分たちに何ができるか」を改めて考える時間となりました。



visit Japan

韓国より姉妹JC・昌原JCにご来訪いただきました



Voices

この事業を担当された未来創造委員会よりメッセージ



私のJC人生での、1年目委員会が未来創造委員会でした。1月に行われた新春祝賀会が委員会としての初めての事業でした。我々が理事長を輝かせる為に、無我夢中で事業を構築致しました。誰かの為に何かを頑張るって素晴らしいことだなと思いました。1年目にこの基本的な事を学べた事がとても嬉しいです。今振り返っても、やり切った！と胸を張って言えます。この気持ちと経験を今後のJC人生にも活かして行きます。

未来創造委員会 中村綾美

One Step **YOTSUZUKA** 2025 宗像市 二十歳のつどい **1** VOL.590

Stepping into the Future at Twenty.

中村文昭氏を迎えて 未来へ踏み出す二十歳たちへ



宗像ユリックスイベントホールにて「宗像市二十歳のつどい」が盛大に開催されました。成人を迎えた705名の若者が、家族や仲間、そして地域の温かな祝福に包まれながら新たな門出を迎えました。公演の部では、講師として中村文昭様をお迎えし、「一生に一度の機会を仲間と共に～明るい未来へのOneStep～」と題してご講演をいただきました。「頼まれごととは試されごと」という考えを通じて、人を喜ばせることの大切さや前向きに生きるヒントを語られ、二十歳の皆様に希望と気づきを与える貴重な時間となりました。



Celebrating Together with the Community.

地域とともに祝う新たな門出

本年度も宗像市からご依頼をいただきまして、式典について、宗像青年会議所が運営を担当し、多くのメンバーが会場設営や進行補助などを行いました。本事業を通じて、青年会議所メンバー自身も地域と若者とのつながりを実感し、次代を担う世代の意識の高まりを肌で感じることができました。

宗像の未来を担う若者たちを地域全体で祝福し、絆と希望に満ちた意義深い一日となりました。今後も地域の発展と次世代育成に寄与できる活動を続けてまいります。



Voices

この事業を担当された青少年育成委員会よりメッセージ



新年第一回目の事業「二十歳のつどい」は、メンバーの責任感と強い想い、全員の協力により実現しました。事前準備からトラブルなくスムーズな運営ができた。若者たちの晴れやかな表情が輝く素晴らしい会となりました。特別講演も参加者の心に響き、事業は更なる進化を遂げ、次年度へ確かなバトンを繋ぐことができたかと確信しています。

青少年育成委員会 委員長 本田章平

One Step 京都会議

YOTSUZUKA

2025
1
VOL.590

JCI Japan Kyoto Conference

京都会議2025 全国JCが集う知と対話の場で得た学び



1月24日から26日にかけて、宗像青年会議所メンバーは公益社団法人日本青年会議所が主催する「京都会議」へ参加いたしました。京都会議は全国のJCメンバーが一堂に会し、運動方針や理念を共有する極めて重要な会議であり、本年度は第178回総会が厳かな雰囲気の中で開催されました。総会後には、各分野の専門家を招いた多数のフォーラムやセミナーが行われ、特にビートたけし氏によるフォーラムはサテライト会場まで満席となるほどの高い関心を集めました。



Learnings from the Assembly and Forums

第178回総会と各種フォーラムを通じた学び

参加したメンバーからも「視野が広がった」「新しい発想を得られた」といった声が多く上がる大変有意義な機会となりました。会議終了後には京都市内を巡り、全国から集ったJCメンバーによって活気に満ちた京都の街並みを肌で感じることができました。異なる地域のメンバーとの交流を通じて、新しい刺激や価値観に触れる貴重な時間となり宗像青年会議所の結束を一層深める良い契機となりました。



enjoy

京都の街へ メンバーで楽しむ観光タイム



Voices

この事業に参加された卒業生よりメッセージ



まず、京都の地に、日本全国から多くのJCメンバーが集まっている光景に圧倒されました。そして、全国の志ある仲間が集う中で、自分自身の覚悟を問い直す機会となりました。迷う前に決め、動くことの大切さを学べた京都会議でした。

常任理事 出光良彰

One Step 2024年度通常総会

YOTSUZUKA

2025
1
VOL.590

Beyond Milestones to the Future.

節目を越えて未来へ 一宗像青年会議所「2024年度通常総会」一



2025年1月30日(木)宗像青年会議所事務局において「2024年度通常総会」が開催されました。2024年度の活動を通じて得られた成果や課題を共有しながら、メンバー一人ひとりが地域社会における青年会議所の存在意義を改めて認識する機会となりました。また、活動を支えてきたメンバーへの感謝とともに、2024年度をもって卒業を迎えたメンバーへの労いの言葉も寄せられ、改めて組織としての絆と歴史の重みを感じる場面も見られました。



Various reports were presented.

出向者報告、事業報告、50周年事業部会報告などが行われました

総会では、2024年度の事業報告をはじめ、50周年記念事業として実施された3つの部会の活動報告、決算承認、そして新年度の事業計画や予算案などが議題として上程され、すべての議案が慎重かつ真摯に審議されました。総会後半では「2025年度事業紹介タイム」が設けられ、各委員会が次年度の方針や具体的な事業計画を熱意をもって発表。新たな挑戦への期待感が会場全体に広がり、メンバーの今後の活動に対する参画意識のさらなる向上につながりました。本総会を通じて、宗像青年会議所はこれまでの歩みを礎に、地域の発展と次世代育成に向けた新たな一歩を力強く踏み出しました。



Voices

この事業を担当された総務広報委員会よりメッセージ



総務広報委員会として初めて通常総会を担当しました。私自身も初委員長という事もあり「なぜ総会を行うのか」という本質を理解するところからのスタートでした。「2025年度事業紹介タイム」では各委員長に事業内容を発表していただき、メンバーの皆さまに活動への理解を深めていただけたことを嬉しく思います。

総務広報委員会 委員長 野崎美和

One Step

第2エリア合同例会

福岡ブロック協議会会長公式訪問

YOTSUZUKA

2025
2
VOL.590

Joint Regular Meeting

第2エリア4 LOMが集結 ブロック方針を共有した合同例会



2025年2月6日(火)飯塚市の「パドドゥ・ル・コトブキ」にて開催された「第2エリア合同例会」では、宗像・直方・田川・飯塚の4つの青年会議所が一堂に会し、福岡ブロック協議会の会長公式訪問を迎えました。本例会では、各LOM理事長による挨拶や活動報告に加え、福岡ブロック協議会の方針発表が行われ、参加メンバーはブロック全体としての方向性や目的を共有し、地域を越えた連携の重要性を改めて認識する貴重な機会となりました。



Deepening Bonds Beyond Regions.

地域を越えた絆が深まる懇親のひととき

例会後の懇親会では、終始笑顔と活気にあふれる雰囲気の中でLOMを越えた交流が深まり、互いの活動に関する情報交換や意見共有が活発に行われました。メンバー同士が互いに刺激し合い、地域の垣根を越えて協力し合う関係を築くことで、今後の活動への新たなモチベーションが生まれました。

宗像青年会議所メンバーにとっても、本合同例会は、他地域の取り組みやリーダーの考えに触れることで、多くの学びと気づきを得る貴重な時間となりました。これからも、地域の発展と青年会議所運動のさらなる活性化に向け、エリアの仲間たちと共に歩みを進めてまいります。

法人日本青年会議所九州地区福岡



2025年度 第2エリア 益社団法人日本青年会議所九州地区福岡



2025年度 第2エリア 公益社団法人日本青年会議所九州地区福岡



益社団法人日本青年会議所九州地区福岡



Voices

この事業を担当された例会運営委員会よりメッセージ



2月第2エリア合同例会はオンラインでの準備が中心になり調整に難しさもありましたが、委員長同士の協議を重ねることで良好な連携体制を築けました。飯塚での開催にもかかわらず出席率78.6%と多くの皆様にご参加いただき、楽しんでいただけた例会となりました。

例会運営委員会 委員長 吉水昇平

One Step **YOTSUZUKA** 2025 3月公開例会 異業種交流会兼候補者交流会 VOL.590

The Gathering of Young Power.

地域を動かす若き力が集結! 異業種交流会 in 福津



2025年3月8日(土)福津市の「ぶどうの樹 マル・マーレ」にて、宗像青年会議所 会員拡大委員会主催の「3月公開例会～異業種交流会兼候補者交流会～」が開催されました。

宗像・福津・岡垣エリアの若手経営者や社会人など、多彩な業種の参加者が集まり、互いの活動や想いを共有しました。

第一部では、宗像青年会議所OBの泉川尚進先輩による講演が行われ、「地域に根ざしたリーダーシップ」や「青年会議所活動を通じた自己成長」について熱く語られました。



Connecting and Learning beyond Industries.

異業種の交流を通じて広がる学びとつながり

続く交流タイムでは、名刺交換やグループ歓談を通じて、業種を超えた交流が活発に行われました。参加者同士が互いの仕事の魅力や課題、地域への想いを語り合う中で、新たな共感や刺激が生まれ、「JC活動に興味を持った」「地域で頑張る仲間ができた」といった声が多く寄せられました。

また、候補者として参加した方々にとっても、現役メンバーの姿勢や活動への情熱に触れることで、「自分も地域のために何かをしたい」という前向きな気づきを得る機会となりました。



Voices

この事業を担当された会員拡大委員会よりメッセージ



皆様のご協力のおかげで、多くの候補者の皆さまにご参加いただき、大変勢いのある異業種交流会となりました。多くの出会いと学びの機会につながることができ、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。これからも沢山の仲間と出会いより勢いのある宗像青年会議所を目指します。

会員拡大委員会 委員長 辻原理也

One Step YOTSUZUKA

人材育成例会

～自分を知り、さらなる成長へのOne step～ VOL.590

The Brilliance of Individuality.

LOGIC BRAINで紐解く『輝く個性』



2025年4月7日(月)宗像青年会議所事務局において「4月人材育成例会」が開催されました。本例会では講師に矢次ひかる氏をお招きし、LOGIC BRAINシステムの「個性総合分析レポート」を活用したワークショップが行われました。

「LOGIC BRAIN」とは、人間の思考や行動の傾向を脳科学と心理学の観点から分析し、個々の強みや特性を可視化するシステムです。この分析を通して、自分自身の特性を理解するとともに、他者との違いを受け入れ、円滑なコミュニケーションやチームワークの向上を図ることを目的としています。



Deepening Self-Understanding

自己理解の大切さ、個性を知ることがチームを強くする

本事業に先立ち、メンバーは個性分析アンケート(診断)に回答を行い、各自の結果をもとに自分や仲間の「得意・不得意」「思考パターン」「行動傾向」を理解しました。ワークショップでは、分析結果を共有しながら互いの特性を活かしたチームづくりを体験。個々の力を最大限に引き出し、協力し合うことで一人では成し得ない成功をつかむ「協働」の大切さを実感する機会となりました。参加者からは「自分の強みを再確認できた」「仲間の力を借りることの大切さを実感した」といった前向きな声が多く聞かれました。本例会を通じてメンバーは宗像JCのみならず職場や日常生活の中でも「支え合いながら成長する姿勢」の重要性を学び、個々の成長が組織全体の力となることを改めて感じる学びに満ちた有意義な時間となった。



Voices

この事業を担当された人材育成会議よりメッセージ



過去議案を参考に新形式へ挑戦し、個々の成長につながる例会を構築しました。改善点もありますが、前向きな意見も多くやりがいを感じました。今後も成長の歩みを止めず、仲間の挑戦を支え続ける委員会でありたいと思います。

人材育成会議 議長 田中聖悟

One Step **YOTSUZUKA**

楽しむ!繋がる!未来への OneStep! ～地域と共に歩む職業体～

2025
5
VOL.590

A Miraculous Day That Started with Nothing.

0円から始まった、地域の絆が生んだ奇跡の一日

2025年5月11日(日)道の駅むなかた芝生広場にて、青少年育成委員会主催による青少年育成事業「楽しむ!繋がる!未来への One Step!～地域と共に歩む職業体験～」が盛大に開催されました。

本事業は、障がいのある子どもたちにも職業体験の機会を提供することを目的とした、宗像地域では新たな取り組みであり、誰もが共に学び、成長できる「共生社会」の実現に向けた大きな一歩となりました。企画当初は、予算0円からのスタートという厳しい状況でしたが、メンバーの熱意と行動力により地域の企業・団体へ協力を呼びかけた結果、35社もの地域企業が賛同・出展。

飲食や体験ブース、職業シミュレーションなど、子どもから大人まで楽しめる多彩な企画が並び、当日は延べ1,200名を超える来場者で賑わいました。



A Day Filled with Smiles and 'I Did It!' Moments.

“できた!”があふれる笑顔の一日 宗像青年会議所が全力サポート

宗像青年会議所のメンバーは、企画立案から準備、当日の運営まで一丸となってサポート。子どもたちが「仕事」を体験しながら地域とつながり、自分の可能性を感じられるよう、ブースの設計や声かけ、進行にも工夫が凝らされました。

実際に消防士・美容師・建設作業員など、さまざまな職業に挑戦する子どもたちの表情は真剣そのもので、「できた!」「すごい!」といった歓声や笑顔が会場中にあふれました。参加者や保護者からは、「障がいのある子どもたちも一緒に参加できて本当にうれしい」といった感謝と感動の声が多く寄せられました。また、この取り組みは地域社会からも大きな注目を集め、テレビニュースにも取り上げられ、岩城理事長のインタビューが放映されるなど、広く反響を呼びました。



Voices

この事業を担当された青少年育成委員会よりメッセージ



当初予定の無かった、障がい者向け職業体験事業は、多くの知恵と協力を得て実現しました。障がい者理解の重要性が高まる中、参加企業や関係者の支援に支えられ、非常に意義深い事業となりました。当日は参加者が楽しみながら学び、職業体験を通じて新たな希望や夢を抱く姿に目的達成を実感し、感謝の言葉が今後の活動の励みとなりました。

青少年育成委員会 委員長 本田章平

One Step 地域活性化コンテスト例会

YOTSUZUKA

2025
5
VOL.590

Ideas to Shape the Future of Our Community.

熱い思いがぶつかり合う、地域の未来をつくるアイデア合戦



2025年5月14日(水)宗像青年会議所事務局において「地域活性化コンテスト例会」が開催されました。本例会は、未来創造委員会が企画・運営を担い、地域の持続的な発展に向けた新たな視点やアイデアを共有する場として実施されたものです。各委員会が複数のチームに分かれ、地域の現状を分析したうえで課題を抽出し、独自の地域活性化イベント企画案を発表しました。取り上げられたテーマは、観光振興による地域周遊の促進、子育て世代を支援するコミュニティ形成、地域資源を新たな価値へと転換するプロジェクトなど、どのチームも緻密な調査と独創的な発想に基づいた企画を構築していました。



Shaping the Future of Munakata

創意と協働が生んだ新たな可能性、思いが動かす、宗像の未来

発表の中では、地域住民との協働を重視したプロジェクトや、地元の魅力を再発見・発信する仕組みづくりなど、実現性の高い提案も多く見られ、会場は終始、前向きな議論と活気に包まれました。

各委員会の独自の視点や着眼点から新しいアイデアが次々と生まれ、宗像の現状や課題、そして未来への可能性を改めて見つめ直す貴重な機会となりました。

メンバー一人ひとりが「地域のために自分たちができること」を真剣に考え、地域貢献への意識がさらに高まりました。また、互いの発想や強みを尊重し合う中で、チームワークの大切さや柔軟な発想の力を実感する場ともなりました。



Voices

この事業を担当された未来創造委員会よりメッセージ



地域を活性化させるためのプランコンテストを行いました。各委員会のプレゼンは非常に盛り上がり、メンバーの皆様には楽しんでいただきながら地域の魅力について再確認していただきました。そして、この地域の魅力を広めたいという気持ちを高めることができました。

未来創造委員会 委員長 山田光純

One Step 組織活性化例会

YOTSUZUKA

2025
6
VOL.590

Trust and Collaboration

チームビルディングで学ぶ信頼と協働



2025年6月10日(火)宗像青年会議所事務局にて「6月組織活性化例会」が開催されました。外部講師として喜納弘子氏をお招きし「チームビルディングで仲間をもっと知ろう」をテーマに、ゲームやワークを通してメンバー同士が互いの考え方や個性を理解し合う時間を持ちました。「チームビルディング」とは、共通の目的のもとにメンバー同士の信頼関係を築き、協力しながら課題を解決していくことで、より強固で円滑な組織を作り上げる手法です。本例会では、メンバー一人ひとりの特性を尊重しながら、チームとして成果を高めるためのコミュニケーションや関係性の大切さについて学びました。



Getting to Know Our Teammates Better.

仲間をもっと知って、もっと強く!“信頼”がつくる最強チーム

4月の人材育成例会で行った個性分析の結果を踏まえたチーム編成により、日頃は接点の少ないメンバー同士が自然と協力し合い、笑顔と活気に満ちた雰囲気の中で活動が進行しました。

普段の活動では見えない一面を知ること、相互理解が深まり、新たな信頼と結束が生まれ、「仲間を知ることが組織の力になる」という実感が会場全体に広がりました。

今回の例会は、宗像JC全体の団結をより一層強め、今後の事業や運動を進めていくうえで大きな原動力となる貴重な機会となりました。



Voices

この事業を担当された人材育成会議よりメッセージ



最後の担当例会となりました組織活性化例会は、研修を通じて全体の団結力を高める機会となりました。今後もメンバー同士が支え合い、一体感のある組織づくりを進めていきます。参加率の反省を活かし、さらなる成長へつなげます。

人材育成会議 議長 田中聖悟

One Step YOTSUZUKA

会員交流例会

～1杯のラーメンからいっばいの友情を～ VOL.590

Friendship That Begins with Ramen.

笑顔と創意あふれる親睦の場



2025年7月9日(水)宗像青年会議所事務局において「7月会員交流例会」が開催されました。本例会は「インスタントラーメンアレンジ選手権～一杯のラーメンからいっばいの友情を～」をテーマに実施され、メンバー同士の親睦を深め、チームワークの向上を目的としたユニークな企画として行われました。参加メンバーはチームに分かれ、限られた食材と調味料をもとに創意工夫を凝らし、それぞれの個性を活かした“オリジナルラーメン”を調理。調理中には笑い声や応援の声が飛び交い、会場は終始明るく活気に満ちた雰囲気となりました。



MUNAKATAJC

With the Best Smiles and Teamwork.

笑顔とチームワーク満点!インスタントラーメンアレンジ選手権

審査では味や見た目だけでなく、発想力やプレゼンテーション、チームワークも評価の対象となり、各チームが趣向を凝らしたアイデアを披露。思わず驚きと歓声が上がるようなユニークな一杯も登場しました。委員会や年次の垣根を越えた交流が自然に生まれ、メンバー同士の理解と信頼関係がより一層深まりました。普段の活動では見られない一面をお互いに知ることによって、組織全体の結束力が高まり、「楽しみながら学ぶ」JCらしい時間となりました。また本例会内では「理事長・監事選出委員選挙」も併せて実施され、次年度の組織体制を決定する重要な議案が慎重に審議されました。次年度に向けた新たなリーダーシップの始動により、会場には期待と緊張が交錯し、組織の未来を見据えた真剣な空気が漂いました。



Voices

この事業を担当された例会運営委員会よりメッセージ



7月会員交流例会では、新入会員を中心に交流を深められるようラーメンアレンジ対決を実施しました。運営面では多くの改善点に気づく貴重な機会となり、皆さまから「楽しかった」とのお声もいただき、充実した例会となりました。

例会運営委員会 委員長 吉水昇平

One Step **YOTSUZUKA** 2025 サマーコンファレンス2025 **7** VOL.590

Summer Conference

横浜にてサマーコンファレンス開催



2025年7月19日・20日の二日間、公益社団法人日本青年会議所が主催する「サマーコンファレンス2025」が、神奈川県横浜市のパシフィコ横浜にて盛大に開催されました。全国各地から多くの青年会議所メンバーが参集し、日本の未来を担う青年としての学びと気づきが得られる、JC運動最大級の研修大会となりました。



Seminars Held Over Consecutive Days

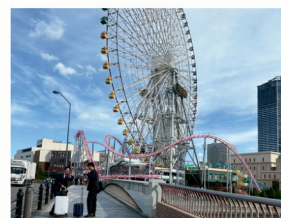
連日、沢山のセミナーやフォーラムが開催されました!

会場では、我が国が直面する社会課題に焦点を当てた多様なフォーラム・セミナーが展開され、政治・経済・国際関係・教育・地域活性化など幅広い分野において有識者や専門家が登壇。参加したメンバーは、次代の日本創造に寄与するために必要な視座を深め、広い視野で物事を捉える重要性を再認識する機会となりました。



enjoy

メンバー総勢16名で横浜の地へ!観光を楽しみました!



Voices

この大会に参加された卒業生よりメッセージ



サマコンのセミナーでは、多数の芸能人の方がパネリストとして参加されており、芸能人の方を見に行くだけでも楽しめました。印象に残ったのは、藤本美貴さんで、かわいいだけでなく、パネリストとしての的確な受け答えをされていました。夜は横浜の繁華街に繰り出し、2次会、3次会と楽しみました。横浜の夜は刺激的で思い出に残る夜になりました。

監事 篠原優太

One Step **YOTSUZUKA** 2025 九州コンファレンス2025 8 VOL.590

Weaving Our Aspirations into the Future
想いを紡ぎ九州の未来へNEXUS



2025年8月22日から24日にかけて、公益社団法人日本青年会議所 九州地区協議会が主催する「九州コンファレンス2025」が宮崎県延岡市にて盛大に開催されました。本年度のサブタイトルである「想いを紡ぎ九州の未来へNEXUS」には、九州各地の青年が持つ情熱と行動力をつなぎ合わせ、次代を切り開く連携の輪を広げていくという力強い想いが込められています。



Social Gathering at the New Year Celebration 様々なフォーラムやセミナーが開催されました

九州各地から多数の青年会議所メンバーが参集し、地域づくり・次世代育成・防災・SDGs推進など、地域が抱える多様な課題に向き合うフォーラムやセミナーが実施されました。専門家による講演やパネルディスカッション、体験型プログラムを通して、各地域の取り組みを共有し、広域的な視点から学びを深める貴重な機会となりました。



enjoy

最終日はメンバーでゴーカート対決!宮崎のグルメも堪能しました!



Voices

この大会に参加された卒業生よりメッセージ



九州地区大会では多彩なフォーラムが開催され、参加を通じて多くの学びや気づきを得ることが出来ます。さらに遠征ならではの各地のグルメを味わい、メンバー同士の交流を深められる点も大きな魅力です。

専務理事 寺山英助

One Step 家族例会 ~Let's enjoy~

YOTSUZUKA

2025
8
VOL.590

A Day to Say 'Thank You' to Family.

家族に感謝を伝える日、夏祭りを開催!



2025年8月9日(土)宗像青年会議所事務局にて「8月家族例会~Let's enjoy~」が開催されました。本例会は、日ごろからJC活動を支えてくださるご家族に感謝の気持ちを伝えるとともに、家族とメンバーが共に楽しみながら交流を深めることを目的として実施されました。普段は活動の裏で支えてくれている家族に感謝を伝える貴重な機会として、企画から当日の運営まで、プロジェクトチームを中心に丁寧に準備が進められました。宗像JCファミリー限定の夏まつりとして会場が華やかに装飾され、子どもたちの笑い声と笑顔があふれる一日となりました。



A joyful time filled with family smiles.

家族とともにlet's enjoy! 笑顔あふれるひととき

かき氷やフリフリポテト、わたあめ体験といった屋台メニューをはじめ、流しそうめん、缶バッジづくり、型抜き、ボールすくいなど、多彩な縁日コーナーが設けられ、保護者やメンバーも一緒になって参加し、子どもたちと笑顔を共有する光景が随所で見られ、会場全体が温かい雰囲気に包まれました。メンバー同士も家族を通じて改めてお互いを知り、日頃の活動では見られない一面に触れることで、より強い絆を築くことができました。実施後のアンケートでは、「家族でとても楽しい時間を過ごせた」「JC活動への理解が深まった」「今後も一緒に応援したい」といった前向きな声が多数寄せられ、家族の支えがあってこそJC活動が成り立つという原点を再確認し、改めて感謝の気持ちを共有する機会となりました。



Voices

この事業を担当された副理事長兼会員統括よりメッセージ



家族例会は、家族と時間を共有し活動への理解を深めるため、事務局敷地で体験型夏祭りを開催。子どもたちが屋台体験や工作を楽しみ、最後にみあれ祭で掲げる大漁旗を制作。笑顔あふれる有意義な例会となりました。

副理事長兼会員統括 小林拓成

One Step 少年合宿事業 ～Survival Academy 2025～

YOTSUZUKA

2025

9

VOL.590

Challenge the wilderness.

自然の中で学ぶ“生きる力” 仲間と挑む大自然の学び舎

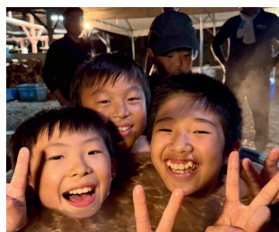
2025年9月13日(土)～14日(日)の2日間、福津市の大峰山キャンプ場にて「Survival Academy 2025」が開催されました。本事業は、小学5・6年生を対象に“生きる力”と“協働する心”を育むことを目的とした野外体験型の青少年育成プログラムです。大自然の中で仲間と共に学び、挑戦し、助け合う中で、子どもたちが自ら考え、行動する力を育むことを目指しました。参加した30名の子どもたちは5つのグループに分かれ、火起こし、塩づくり、テント設営、食材探索、カレー・シチューづくり、魚の下処理と串焼き、そして五右衛門風呂体験など、まさに“サバイバル”をテーマにした多彩なプログラムに挑戦しました。



Two Days of Nurturing the Power to Live

火を起こし、仲間と協働 “生きる力”を育む2日間

地元猟友会の協力によるイノシシの解体実演では、命をいただくことの重みと感謝の心を学び、夜にはキャンプファイヤーを囲んで笑顔と歓声が絶えない時間を過ごしました。初日は慣れない環境に緊張していた子どもたちも、次第に声を掛け合い、役割分担をしながら協力し合う姿勢が生まれました。火がうまくつかず苦戦するグループもありましたが、仲間と励まし合いながら最後までやり遂げた達成感、子どもたちに大きな自信と笑顔をもたらしました。プログラムを通じて、リーダーシップや思いやり、挑戦する勇気など、日常生活では得がたい多くの学びが育まれました。



Voices

この事業を担当された青少年育成委員会よりメッセージ



青少年育成委員会最後の「少年合宿事業」は、メンバーが一丸となって準備から実施までをやり遂げ大成功を収めました。全メンバーが心をつにし、ボランティアの方々の熱いサポートのおかげで、子ども達の成長した姿や笑顔を見ることができました。各自が責任を持って課題に取り組み、臨機応変に対応できたことで、委員会の強い絆を再確認しました。この経験を活かし、今後も地域の子どもの明るい未来のために邁進します。 青少年育成委員会 委員長 本田章平

One Step 2025年度 中間総会

YOTSUZUKA

2025
9
VOL.590

Review of the first half of the year.

上半期の活動を振り返り、新たな第一歩を踏み出そう



2025年9月9日(火)宗像青年会議所事務局にて「2025年度中間総会」が厳粛かつ和やかに開催されました。総会は、宗像JCにとって上半期の活動成果を総括し、今後の運動をより実りあるものへと発展させていくための重要な節目の会議です。上半期に実施された各事業の報告、会計中間報告、監査報告などが上程され、それぞれが真摯な議論のもとで審議されました。各委員長からは、上半期の活動を通じて得た成果や課題、そして今後に向けた改善点が共有され、メンバー一人ひとりが次のステップへの意識を新たにしました。



Let's learn with fun!

楽しく学ぼう!『セレモニー深掘りタイム』の実施

新たな試みとして実施された「セレモニー深掘りタイム」では、JCIミッションやJC綱領の意義について理解を深める学びの時間が設けられました。宗像JCならではの工夫を凝らした進行で、質問や意見を交えながら進められたこのセッションは、終始明るく前向きな雰囲気に包まれました。

参加者からは、「JCの理念を改めて意識できた」「堅苦しくなく、楽しく学べた」といった声が多く寄せられました。さらに本総会では次年度理事役員候補者の承認も無事に行われ、2026年度に向けた新体制づくりの第一歩を踏み出すことができました。



Voices

この事業を担当された総務広報委員会よりメッセージ



総務広報委員会として中間総会を担当しました。少人数での運営となり、沢山のメンバーの皆様にご協力頂いたおかげで無事に終えることが出来ました。新たな試み「セレモニー深掘りタイム」を通じて、JCの理念を楽しく学べる機会をつくれたことが何よりの成果でした。1年間ありがとうございました。

総務広報委員会 委員長 野崎美和

One Step YOTSUZUKA

第47回全国大会佐賀大会 VOL.590

2025

10

VOL.590

Three days of walking together with friends.

感謝と誇りを胸に 全国の仲間と共に歩む三日間

2025年10月10日(金)から12日(日)にかけて、公益社団法人日本青年会議所 第74回全国大会佐賀大会盛大に開催され、宗像青年会議所からも多くのメンバーが参加しました。

全国の青年会議所メンバーが一堂に会し、1年間の運動を総括するとともに、次年度へ向けて成果と想いをつなぐ重要な機会として位置づけられています。全国各地から多くの同志が集い、地域の垣根を越えて学びと交流を深める三日間となりました。

11日(土)に執り行われた卒業式では、宗像青年会議所から以下の6名が全国の仲間たちに見守られながら晴れやかに卒業の門出を迎えました。

中山 勇志 君(平成23年度入会) 出光 良彰 君(平成29年度入会) 篠原 優太 君(令和2年度入会) 寺山 英助 君(令和2年度入会) 田中 聖悟 君(令和4年度入会) 鈴木 祥裕 君(令和6年度入会)



Munakata Night Successfully Held

笑顔と感動で送り出す ～宗像ナイト～卒業生懇親会～

式典では、長年にわたり宗像JCを支えてきた卒業生一人ひとりの功績が讃えられ、笑顔と感動に包まれる時間となりました。

その後、宗像JCの伝統行事である「宗像ナイト(卒業生懇親会)」が久留米市内にて開催され、現役メンバーとシニアクラブメンバーが一体となって卒業生の新たな門出を盛大に祝いました。笑いあり涙ありの温かなひとときとなり、組織の歴史と絆の深さを感じる場となりました。



Voices

卒業生を代表して中山勇志君よりメッセージ



佐賀の全国大会で、OB・現役の皆さんから温かい送り出しを受け、身の引き締まる思いでした。青年会議所で培った縁と経験は私にとって今後の人生を加速させる燃料であり財産です。最後まで背中を押してくれた仲間から感謝します。全国大会はOBや現役メンバーと笑いあり涙ありの最高の時間でした。卒業してもOne stepの言葉を胸に貢献を続け、さらなる成長を誓い、前進し続けます。

卒業生 中山勇志

One Step YOTSUZUKA

宗像の魅力が大集結!

～遊び・学び・文化・食・歴史をまるごと体験～ VOL.590

2025
10

munakata quest in munakatataisya

宗像の魅力が大集合 世界遺産・宗像大社で「ムナカタクエスト」開催

2025年10月26日（日）、世界遺産・宗像大社を舞台に、宗像青年会議所主催による大型地域体験イベントが開催されました。宗像の「文化」「歴史」「食」を一度に味わうことができるこのイベントには、市内外から多くの来場者が訪れました。メインイベントとなる「ムナカタクエスト」ではスタンプラリー形式でミッションをクリアしながら宗像大社について楽しく学ぶ仕掛けが用意され、子どもから大人まで笑顔で挑戦。会場全体が活気と歓声に包まれました。地域の魅力を再発見し未来へとつなぐことを目的に実施され、宗像の地に新たなにぎわいを生み出しました。玄界高校邦楽部によるみあれ祭をイメージした「三神響祭（さんしんきょうさい）」の演奏が行われ、力強い響きが境内に鳴り渡り、参加者の心を震わせ、伝統と若い感性が融合した美しい音色が会場を彩りました。宗像の誇る文化と地域の次世代が交わる、まさに心に残るステージとなりました。



Workshops and activity booths were a big hit with the kids.

ワークショップ、クエスト型体験ブースが子供達にも大人気

宗像大社の貴重な文化財を巡る神宝館ツアーでは、宗像の歴史と信仰の深さを学ぶ充実した時間となりました。参加者からは「地元で誇れる歴史があることを改めて知った」「身近な場所にこんな背景があったとは驚き」といった声が多く寄せられ、宗像の魅力を再認識する機会となりました。

境内では、宗像・福津の人気店が集まったグルメマルシェが賑わいを見せ、灯籠づくりやエコワークショップなどの体験ブースには親子連れが多数参加。地域ならではの食や体験を楽しむ姿があふれ、世代を超えて笑顔が広がる一日となりました。



Voices

この事業を担当された未来創造委員会よりメッセージ



事業を構築するにあたり、多くの困難がありました。しかし、委員会メンバーだけでなく、多くのメンバーに支えていただきながら事業を構築することが出来ました。事業当日まで不安でしたが、来場者の笑顔を見て、この事業内容にして良かったと安堵しました。メンバーの皆様にご心より感謝いたします。

未来創造委員会 副委員長 星山翔河

One Step **YOTSUZUKA** 戦後80年平和式典

2025
8
VOL.590

Sharing Our Hopes for Peace

戦争の記憶を未来へつなぎ、平和への願いを共有する



2025年11月8日(土)平和祈念広場にて「宗像市平和祈念式典」が執り行われ、多くの市民が平和への祈りを胸に集いました。式典は、宗像市副市長・河野克也氏の開式の言葉から静かに始まりました。河野副市長は「過去の悲惨な戦争の記憶を語り継ぎ、平和への想いが集う場であり続けてほしい」と述べ、この広場が未来へつながる平和の象徴であることを語りました。続いて、戦争で亡くなられたすべての方々に哀悼の意を表し、参列者全員で黙祷を捧げました。会場は厳かな静寂に包まれ、一人ひとりが平和の尊さに思いを巡らせました。



A joyful time filled with family smiles.

バルーンリリース、青空へ放たれた平和の願い

献花では、宗像市遺族連合会 会長・片山弘毅氏と伊豆美沙子市長が祈念碑に花を手向け、戦争犠牲者への追悼と平和への祈りを捧げました。来賓挨拶の後、片山弘樹先輩や高校生平和大使による平和メッセージが続き、世代を超えて平和の願いが受け継がれていることを実感させました。続いて、宗像自由ヶ丘管楽合奏団が「神宿る島」「聖者の行進」を演奏し、鎮魂と希望を込めた音色が会場を包みました。今年度は新たに「平和へのバルーンリリース」を実施。参加者が想いを託した風船が一斉に空へ舞い上がると、色鮮やかな風船は未来への願いを運ぶように青空へと広がっていきました。



Voices

この事業を担当された副理事長兼会員統括よりメッセージ



2025年は戦後80年の節目。宗像市と遺族会と協力し、吹奏楽団の演奏や子どもたちの平和バルーン、全員での「ふるさと」合唱を実施。戦没者への敬意を胸に、平和の大切さを改めて見つめ直す式典となりました。

副理事長兼会員統括 小林拓成

認承証伝達記念例会

2025
11
VOL.590

Forging the Future

志をつなぎ、未来を拓く学びの時間



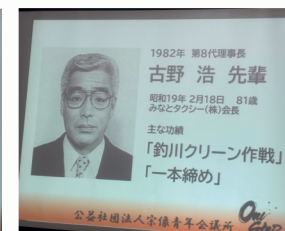
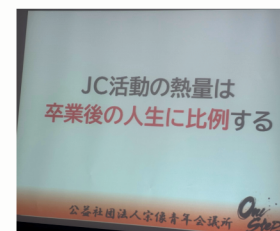
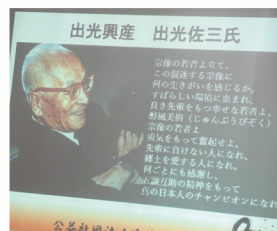
2025年11月13日、宗像青年会議所において「認承証伝達記念例会」が事務局にて厳かに執り行われました。本例会は、青年会議所運動の原点である“志の継承”を改めて確認し、次代へ力強くバトンをつなぐ重要な節目の場です。事業の部では、出光佐三氏の言葉である「宗像の若者よ立て」をテーマにスタートしました。第8代理事長・古野浩先輩をはじめ、シニアクラブの諸先輩方へインタビューを行い、その内容をもとに入会1年目であるアカデミー室・アカデミーメンバーがパワーポイントを用いて調査成果を発表しました。



Social Gathering at the New Year Celebration

先輩の志に学び、次代を担う一歩へ

創立当時から受け継がれる思いや、歴史と伝統に触れる貴重な時間となり、会場には緊張感とともに次代への期待が満ちていました。例会を通じて、青年としての情熱と覚悟を改めて胸に刻み、地域の未来をより良くするために歩み続ける決意が一層強固なものとなりました。本例会で得た学びと想いを糧に、宗像青年会議所はこれからも地域のために主体的に行動し、社会課題の解決に向けて力強く邁進してまいります。なお、この事業を通して実際に事業構築を担ったアカデミーメンバーからの感想をまとめたインタビューコーナーを、四塚後半ページに掲載しております。ぜひご覧ください。



Voices

この事業を担当されたアカデミー室よりメッセージ



今年入会した9名のメンバーが中心となり、先輩方へ創立当初の想いや活動取材し発表しました。新入会員は宗像青年会議所への理解を深め、メンバーにとっては原点を見つめ直す機会となりました。これからも、私たちは「地域のために活動する宗像青年会議所」であり続けます。

アカデミー室 室長 福留尚樹

One Step **YOTSUZUKA** 2025 2025年度12月卒業例会 **12** VOL.590

Graduation Ceremony

6名のメンバーが卒業の日を迎えられました



2025年12月12日(金)2025年度12月卒業例会を厳粛かつ盛大に開催いたしました。

本例会では、

中山 勇志 君 (平成23年度入会)

出光 良彰 君 (平成29年度入会)

篠原 優太 君 (令和2年度入会)

寺山 英助 君 (令和2年度入会)

田中 聖悟 君 (令和4年度入会)

鈴木 祥裕 君 (令和6年度入会)

以上6名のメンバーが卒業の日を迎えられました。



With heartfelt gratitude for the journey so far

これまでの歩みに感謝を込めて

それぞれが在籍期間の中で、委員会活動や各種事業、地域活動に真摯に向き合い、青年会議所運動の発展と地域社会への貢献に多大なる尽力を重ねてくれました。その歩みは、後輩メンバーにとって大きな指針であり、今後の活動へと確かに受け継がれていくものです。また本例会は、岩城理事長体制として最後の例会となり、一年間を締めくくる節目の場でもありました。理事長をはじめ役員・会員一丸となって歩んできた2025年度の集大成として、感謝と敬意に包まれた時間となりました。卒業される6名の皆様のご尽力に、心より感謝申し上げますとともに、今後ますますのご活躍とご健勝を祈念いたします。



Voices

この事業を担当された例会運営委員会よりメッセージ



少人数での準備となりましたが、全メンバーが率先して協力してくれたことで、卒業例会を無事に終えることができました。支え合う姿に感謝するとともに、改めて組織の力を感じる例会となりました。

例会運営委員会 副委員長 鈴木祥裕

One Step **YOTSUZUKA** 福岡ブロック協議会 各大会

VOL.590

Fukuoka Conference

福岡コンファレンス2025



9月27日・28日の2日間、トリアス久山にてFUKUOKAコンファレンス2025が盛大に開催されました。本年度は「ワンヘルス」をテーマに掲げ、人・動物・環境の健全性を守るために欠かせない「安全・安心な食」と「食育」の重要性を県民の皆様へ発信する事業が実施されました。福岡は“食の宝庫”として知られ、農畜産物や水産物など豊かな一次産業に支えられています。本コンファレンスでは、その新鮮な食材が実際に購入・試食できるブースを設け、参加者が地域の食の魅力に触れながら、食の安全性や生産者の取り組みについて理解を深める機会となりました。



Fukuoka Block Awards Grand Prix Winner

2025年度福岡ブロックアワード グランプリ受賞

青少年育成委員会が5月11日に実施した事業「楽しむ！繋がる！未来へのOne Step!～地域と共に歩む職業体験～」が、福岡ブロックアワードにてグランプリを受賞いたしました。



Yamato Block Conference

第53回福岡ブロック大会 山門大会 山門フェスティバル

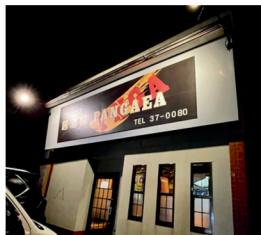
5月31日、みやま市にて福岡ブロック大会山門大会および山門フェスティバルが開催されました。県内各地から多くのメンバーと来場者が集まり、山門地域ならではの魅力を体感できる盛大な催しとなりました。



賛助会員様のご紹介



(株)アーカイブセキュリティ
谷 信芳 様
福岡市博多区吉塚8-1-14



居酒屋 PANGAEA
松瀬 太郎 様
宗像市田熊3-3-17



evolutional River
合島 寿樹 様
宗像市赤間駅前2-7-14



阿部文明法律事務所
阿部文明 様
福岡市中央区赤坂1-5-11-602号



和食レストラン 末広
安部 修市 様
宗像市牟田尻1860-31



ベース・テルリーノ
平安名 照美 様
宗像市日の里6-22-9



カラオケスナックくるくる
滝口 登美子 様
宗像市土穴1-3-26



加藤博道税理士事務所
加藤 博道 様
遠賀郡水巻町宮尾台10-4



さち丸
権田 大介 様
宗像市田熊4-8-12-103



宗像代行サービス
松尾 大造 様
宗像市田久2-8-12



北九州銀行宗像支店
支店長 元橋正行 様
宗像市赤間駅前1-4-34



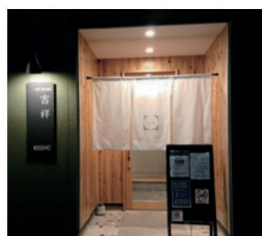
竹重 至 様
宗像市神湊1241-88



カジュアルバーソレイユ
貞政 孝治 様
宗像市東郷5-1-26



須ノ内歯科医院
須ノ内 茂子 さま
福津市花見が浜1-1-1



一步一笑 紙屋 吉祥
井本 裕三 様
福津市中央6-9-11



ピザポケット くりえいと宗像店
田中 隆一 様
宗像市くりえいと1-6-3



宗像平和タクシー
塩川 浩一 様
福津市中央3-8-11



カーズ・フジマ
藤嶋 伸二 様
宗像市富地原554-1



マトバ不動産(株)
的場 智浩 様
福津市日時野4-1-12



羅々
辻 幸代 様
宗像市東郷2-6-4



岩崎
岩崎 一人 様
宗像市土穴2-1-11

＼新入会員やメンバーに活動の感想を聞いてみました／

member interview

2025

12

アカデミー室 谷村晃樹君



認承証伝達記念例会を担当し、アカデミーメンバーと準備など行いましたが、大人になっても、一つのことをやり遂げる快感を味わえて良かったです。

アカデミー室 上田優菜君



認承証伝達記念例会で先輩方が受け継いできた事業のお話を聞いて、先輩方の思いを知ったので事業を地域の人達のために活動していきたいと思いました。

アカデミー室 秦純一君



入会して半年が経ちましたが、実際に宗像青年会議所の様々な事業に携わり活動することで、地域のために活動できていることを、誇りに思います。

アカデミー室 板島陽平君



JC事業で福津の花火大会や宗像の成人式等、地域活動を行なっていることを知ってこれからの地域活動が続いていくことに協力していきたいと思いました。

アカデミー室 越口将君



例会の準備は遅くまで大変だと思いました。例会を終えて振り返ると皆々と準備をして例会を無事に終える事ができ、楽しかったと思いました。

アカデミー室 城野公穰君



率直にやる事が沢山あって大変だなおもいましたがJCと仕事との両立する為には時間の使い方を考えながら活動するので仕事にも活かしていきます。

アカデミー室 安部乃亮君



数十人規模の方の前で話すことは中々機会がなかったので、認承証伝達記念例会を担当したことで、貴重な体験となりました。

アカデミー室 副室長 吉武龍馬君

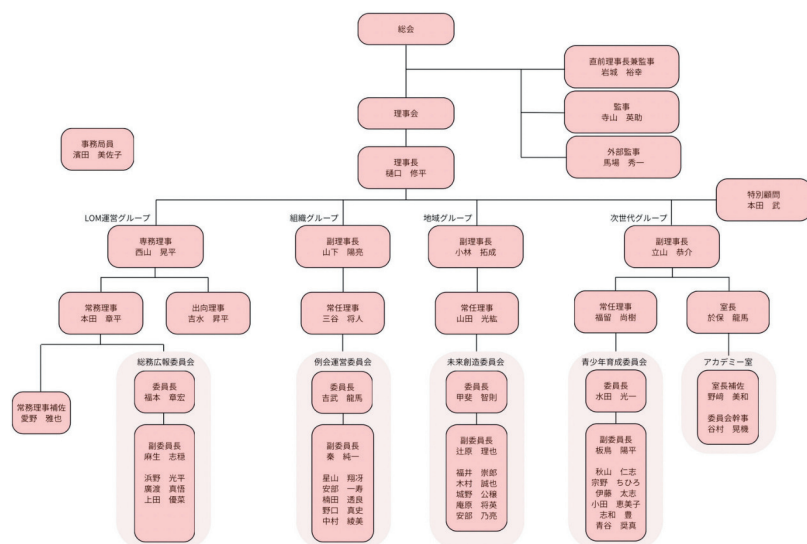


例会の準備をして行く中で、日に日にメンバーの絆が深まっていくの感じていました。素敵なメンバーに出会えたことに感謝です！

One Step **YOTSUZUKA** 次年度組織紹介

2026 Organizational Chart

2026年度 組織図



理事役員 19名 メンバー26名
総勢45名でスタート致します。



宗像青年会議所 2026

2026年度理事長予定者よりご挨拶



2026年度 理事長予定者

樋口 修平

公益社団法人宗像青年会議所 第52代理事長の樋口修平と申します。平素より当会の活動に温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

2026年度スローガンである「共に」には、仲間と共に学び、地域と共に歩み、未来を共に創るという想いを込めています。私たちは、若き力が連携し合うことで、地域の新たな価値を生み出せると信じています。

これからも地域に必要とされる運動を展開してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

公益社団法人 宗像青年会議所

仮入会
制度有



一緒に地域貢献しませんか？

宗像福津
エリア

メンバー募集

募集要項：年齢20歳～38歳までの方

お気軽にお問合せください！

☎ 0940-39-7166

宗像青年会議所事務局：月～金 10:00～17:00

＼ 男女問わず大歓迎 ／
より良い街づくりに興味がある方
人脈を広げたい方、自己成長をしたい方

活動の様子は
Instagram
をチェック→

